

みるみる距離が縮まる

思わず使いたくなる！

「保護者へのことばがけ」



ことばがけコンサルタント

岸本 元気



お話を
聞いてもらえない



連絡帳に
全く反応がない



厳しい
ご意見を頂く

「保護者とうまくいかない…」 そのお悩み「ことばがけ」で解決できます！

●メッセージ

はじめまして。僕は「親と子のメンタルヘルス研究所」で「メンタル不調を抱えて子育てをしている保護者」の方向けの「認知行動療法」を行っています岸本 元気と申します。

日々の「保育の現場」では、「保護者との関係がうまくいかない場面」はよく見られます。

「話を聞いてもらえない」「全く反応がない」「感情的になって話が進められない」

そんなとき、「自分は嫌われているんじゃないか」「なぜうまくいかないんだろうか」と悩んでしまったり、落ち込んでしまうこともきっとあるのではないのでしょうか？

でも安心してください。それは「ことばがけ」の順番を変えるだけでうまくいくのです。



「保護者との距離」がみるみる縮まる！うまくいかない時に使う『ことばがけ』をお話いたします。

■この研修で学べるもの

脳が「快」と感じる「ことばがけ」の順番

実際に日々、「うつ病等で不調を抱える保護者」のサポートや「気になる子の支援」を行う現場では、「相手にことばが入る状態」をどれだけ早く作ることができるかが、支援がうまくいくかどうかを左右する重要なポイントになります。 そのためにできる限り多くの「ことばがけ」を行っています。

その際の重要なポイントが、「脳を快にすることばのかけ方」です。

「ことばがけ」の上手な先生。実は「同じこと」をやっています。

ことばが届きにくい先生	ことばが届きやすい先生
「ことばがけ」とは 「何を」話すか だと考えている。 (話す内容)	「ことばがけ」とは 「気持ちよく伝わる」 話し方だと考えている。 (話す順番)

関係がうまくいかない時の「ことばがけ」のポイント

それは、脳が「快」だと感じる**順番**に変えること

です。

この研修では

「脳が快になる」ための「ことばがけの順番」をお話しいたします。

■ご準備頂きたいもの



- ホワイトボード 1台以上(できれば2台)
 - ・磁石の貼りものを40枚ほど用意しております。
- 長机またはテーブル 1台 と椅子 1脚
 - ・長机は、貼りものを置くための台になります。
 - ・椅子は「小道具」になります。
- ハンドマイク 1本
 - ・会場の大きさ等で使用しない場合もあります。

■研修レジュメ等のご提出について

- ・配布頂く「レジュメデータ」につきましては、3週間前にPDFをメールにてお送りいたします。
- ・事前のご質問やアンケート等がございましたら、1か月前までにお送りください。そのご質問に答える形で内容を構成したいと思います。
- ・3時間以上の研修では通常「グループワーク」等の参加者が交流できる時間を設定しておりますが、「新型コロナウイルス」感染拡大防止のため、隣の方との距離の問題等で、場合によっては、すべて「講義形式」のみで実施する可能性もあります。
- ・「新型コロナウイルス」感染拡大によって、リアル研修が難しい際には、「ZOOMでのオンライン研修」または「事前に撮影しました録画研修」での実施も可能です。詳しくはお問合せください。

みなさんとお会いできる日を楽しみにしています！



親と子のメンタルヘルス研究所

... Oya To Ko Kokoro ...